平成24年12月期　第３四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成24年10月31日

上場会社名	日本和装ホールディングス株式会社		上場取引所　東
コード番号	2499　　ＵＲＬ　http://www.wasou.com/profile/		
代表者	（役職名）代表取締役社長	（氏名）吉田重久	
問合せ先責任者	（役職名）常務取締役管理本部長	（氏名）菅野泰弘	ＴＥＬ　03-3216-0070
四半期報告書提出予定日	平成24年11月12日	配当支払開始予定日	―

四半期決算補足説明資料作成の有無：　無
四半期決算説明会開催の有無　　：　無

（百万円未満切捨て）

１．平成24年12月期第３四半期の連結業績（平成24年１月１日～平成24年９月30日）

（１）連結経営成績（累計）

（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年12月期第３四半期	4,124	△13.6	△267	―	△306	―	△197	―
23年12月期第３四半期	4,772	2.0	15	△91.1	△4	―	△38	―

（注）包括利益　　24年12月期第３四半期　　△196百万円　（－%）　　23年12月期第３四半期　　△38百万円　（－%）

	１株当たり四半期純利益	潜在株式調整後１株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年12月期第３四半期	△2,189.21	―
23年12月期第３四半期	△427.27	―

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年12月期第３四半期	5,566	2,690	48.3
23年12月期	5,322	3,020	56.7

（参考）自己資本　　24年12月期第３四半期　　2,688百万円　　23年12月期　　3,019百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年12月期	―	500.00	―	1,000.00	1,500.00
24年12月期	―	500.00	―		
24年12月期（予想）				1,000.00	1,500.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：　無

３．平成24年12月期の連結業績予想（平成24年１月１日～平成24年12月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,200	△5.2	350	△4.3	330	0.5	190	26.4	2,110.64

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：　無

４．その他

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規　ー社　（社名）ー、除外　ー社　（社名）ー

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①	会計基準等の改正に伴う会計方針の変更	： 有
②	①以外の会計方針の変更	： 無
③	会計上の見積りの変更	： 無
④	修正再表示	： 無

（４）発行済株式数（普通株式）

①	期末発行済株式数（自己株式を含む）	24年12月期３Ｑ	90,020株	23年12月期	90,020株
②	期末自己株式数	24年12月期３Ｑ	ー株	23年12月期	ー株
③	期中平均株式数（四半期累計）	24年12月期３Ｑ	90,020株	23年12月期３Ｑ	90,020株

※　四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

（注）この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しておりません。

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（注）上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確実な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）連結経営成績に関する定性的情報 …… 2
（２）連結財政状態に関する定性的情報 …… 3
（３）連結業績予想に関する定性的情報 …… 3
２．サマリー情報（その他）に関する事項 …… 3
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… 3
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 3
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 3
（４）追加情報 …… 3
３．四半期連結財務諸表 …… 4
（１）四半期連結貸借対照表 …… 4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 5
四半期連結損益計算書
第３四半期連結累計期間 …… 5
四半期連結包括利益計算書
第３四半期連結累計期間 …… 6
（３）継続企業の前提に関する注記 …… 7
（４）セグメント情報等 …… 7
（５）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 …… 7
（６）重要な後発事象 …… 7
４．補足情報 …… 8
季節的変動について…… 8

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当第３四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の復興需要等により穏やかな回復がみられていたものの、欧州債務危機を背景とした円高の長期化や、中国をはじめとする世界経済の減速などの影響から、景気の持ち直しの動きに足踏み傾向がみられ、依然として先行き不透明な状況で推移いたしました。

当社グループが仲介を行う着物業界におきましては、高齢化が進み消費の低迷が続いていると言われております。

このような経済環境のなか、当社グループにおきましては、前年より打ち出している将来に向けた改革の柱の１つである「きものシンデレラストーリー」のコンセプトのもと、当社グループの既存顧客のみが出演する広告で「無料きもの着付教室」の新規受講者を募集しました。政策転換の初年度である春期（１月募集）においては、受講希望者数が前年春期比で減少し、結果として認知を得られないものであったと分析しております。しかし、既存顧客にとって広告に出演することが、着物の消費者であり続ける強い動機づけとなっている動向を捉え、秋期（８月から９月募集）においても、顧客のみが出演する広告展開を決定、300名にのぼる既存顧客がオーディションに参加し、うち100名以上が出演する広告を展開しました。その結果、新規の受講希望者数は約7,500名と、前年秋期比で減少してはいますが、広告への出演をはじめ、当社グループの事業に顧客自らが積極的に参加している現状が明白となり、当社グループが今後も「顧客参加型企業」として成長する方向性を示すことが出来たと確信しております。

獲得した新規受講者に対しては、着付教室を通じて着物の消費者を育てるという、「日本和装」事業の原点回帰をめざす目標のもと、「無料きもの着付教室」における顧客対応の充実に傾注し、販売機会での購買意欲の増大を図りました。その結果、春期の販売機会（４月から６月開催）においては、１人当たり購入単価の向上が見られ、当施策は秋期においても継続的に実施する計画です。

また、新規受講者数の減少に伴い懸念される売上高減少への対応策としては、当第３四半期において、かねてより実施をしたかった既存顧客への深堀策である新企画教室「超・着付け」を考案し、既存顧客へ参加を募ったところ大きな反響を得て、現在3,000名に近づく応募を獲得し、第４四半期に順次開催することとしております。

これらの結果、売上高においては、春期の新規受講者数の減少に伴う手数料売上高及び加工売上高の減少と、連結子会社の株式会社はかた匠工芸にて利益率の向上を目的に、自社の製造商品を積極的に販売し、仕入商品の販売点数を大幅に縮小させたことによる売上高の減少から、売上高は4,124百万円（前年同四半期比13.6％減）となりました。

利益面においては、上記の広告宣伝活動により広告宣伝費を大幅に削減できたことや、教室開催数減少とインセンティブの廃止により着付講師の支払報酬が減少、プレミアム倶楽部（既存顧客向けプロモーション企画）のポイント制度廃止による販売促進費の減少等により、販売管理費が縮小しました。また、連結子会社においては、日本和装クレジット株式会社のショッピングローン利用促進により、外部への支払手数料が縮小しました。

しかしながら、売上高の減少と、オールインワン施設（教室・販売会場・事務所を一体化した施設）に係る地代家賃の増加、２月の東京証券取引所市場第二部への上場に係る諸経費等により、営業損失は267百万円（前年同四半期は営業利益15百万円）となりました。

営業外損益では、運転資金の借入金利息を17百万円、社債発行費を10百万円計上したこと等により、経常損失は306百万円（前年同四半期は経常損失４百万円）となりました。

法人税等は、法人税、住民税及び事業税を計上するとともに、法人税等調整額を計上した結果、マイナス109百万円（前年同四半期はマイナス２百万円）を計上いたしました。

これらの結果、四半期純損失は197百万円（前年同四半期は四半期純損失38百万円）となりました。

なお、当社グループは、和服及び和装品の販売仲介を中心としたきもの関連事業の単一セグメントのため、セグメント情報に関連付けた記載を省略しております。

（２）連結財政状態に関する定性的情報

当第３四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末と比較して243百万円増加して5,566百万円となりました。

流動資産は、現金及び預金の増加193百万円、営業未収入金の減少148百万円、割賦売掛金の増加82百万円等に伴い総額で264百万円増加し、4,370百万円となりました。

有形・無形固定資産及び投資その他の資産には、特記すべき変動はありません。

一方、流動負債につきましては、運転資金として短期借入金の増加72百万円等に伴い総額で154百万円増加し、2,263百万円となりました。

固定負債は、第１四半期に社債を発行したこと等により、612百万円となりました。

純資産につきましては、当第３四半期連結累計期間に計上した四半期純損失197百万円及び配当金の支払135百万円により利益剰余金が332百万円減少いたしました。これらの結果、前連結会計年度末と比較して330百万円減少し2,690百万円となりました。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

平成24年７月13日に公表いたしました連結業績予想（通期）から修正は行っておりません。

２．サマリー情報（その他）に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計方針の変更）

第１四半期連結会計期間から、「１株当たり当期純利益に関する会計基準」（企業会計基準第２号　平成22年６月30日）及び「１株当たり当期純利益に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第４号 平成22年６月30日公表分）を適用しております。潜在株式調整後１株当たり四半期純利益金額の算定にあたり、一定期間の勤務後に権利が確定するストック・オプションについて、権利の行使により払い込まれると仮定した場合の入金額に、ストック・オプションの公正な評価額のうち、将来企業に提供されるサービスに係る分を含める方法に変更しております。これらの会計基準等を適用しなかった場合の、前第３四半期連結累計期間の潜在株式調整後１株当たり四半期純利益金額については、潜在株式は存在するものの、１株当たり四半期純損失であるため記載しておりません。

（４）追加情報

（会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用）

第１四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正から、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」（企業会計基準第24号　平成21年12月４日）及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第24号　平成21年12月４日）を適用しております。

３．四半期連結財務諸表
（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成23年12月31日）	当第３四半期連結会計期間 （平成24年９月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,104,088	1,297,689
営業未収入金	728,001	579,141
割賦売掛金	1,702,026	1,784,134
営業貸付金	11,668	7,155
たな卸資産	142,194	153,638
その他	431,886	560,827
貸倒引当金	△14,005	△12,535
流動資産合計	4,105,859	4,370,051
固定資産		
有形固定資産	662,443	655,411
無形固定資産	33,140	28,770
投資その他の資産	521,532	512,018
固定資産合計	1,217,116	1,196,200
資産合計	5,322,976	5,566,252
負債の部		
流動負債		
営業未払金	45,594	31,122
短期借入金	1,424,800	1,497,692
未払法人税等	51,074	－
前受金	278,724	180,396
営業預り金	35,233	12,054
その他	273,751	542,624
流動負債合計	2,109,178	2,263,889
固定負債		
社債	－	450,000
長期借入金	174,044	142,052
その他	19,542	20,205
固定負債合計	193,586	612,257
負債合計	2,302,765	2,876,147
純資産の部		
株主資本		
資本金	459,634	459,634
資本剰余金	336,409	336,409
利益剰余金	2,226,384	1,894,281
株主資本合計	3,022,427	2,690,325
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	△2,451	△2,224
その他の包括利益累計額合計	△2,451	△2,224
新株予約権	234	2,004
純資産合計	3,020,210	2,690,104
負債純資産合計	5,322,976	5,566,252

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
（四半期連結損益計算書）
（第３四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第３四半期連結累計期間 （自　平成23年１月１日 至　平成23年９月30日）	当第３四半期連結累計期間 （自　平成24年１月１日 至　平成24年９月30日）
売上高	4,772,869	4,124,140
売上原価	870,884	659,482
売上総利益	3,901,985	3,464,658
販売費及び一般管理費	3,886,717	3,732,122
営業利益又は営業損失（△）	15,267	△267,463
営業外収益		
受取利息	884	673
その他	2,356	3,500
営業外収益合計	3,240	4,174
営業外費用		
支払利息	21,132	17,896
社債発行費	－	10,039
その他	2,165	15,107
営業外費用合計	23,298	43,044
経常損失（△）	△4,790	△306,333
特別損失		
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	36,657	－
特別損失合計	36,657	－
税金等調整前四半期純損失（△）	△41,447	△306,333
法人税、住民税及び事業税	19,967	13,736
法人税等調整額	△22,952	△122,997
法人税等合計	△2,984	△109,260
少数株主損益調整前四半期純損失（△）	△38,463	△197,072
四半期純損失（△）	△38,463	△197,072

（四半期連結包括利益計算書）
（第３四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第３四半期連結累計期間 （自　平成23年１月１日 至　平成23年９月30日）	当第３四半期連結累計期間 （自　平成24年１月１日 至　平成24年９月30日）
少数株主損益調整前四半期純損失（△）	△38,463	△197,072
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	146	226
その他の包括利益合計	146	226
四半期包括利益	△38,316	△196,845
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	△38,316	△196,845

（３）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（４）セグメント情報等

当社グループは、和服及び和装品の販売仲介を中心としたきもの関連事業の単一セグメントであるため記載を省略しております。

（５）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

（６）重要な後発事象

該当事項はありません。

４．補足情報

季節的変動について

当社グループのきもの関連事業では、「無料きもの着付教室」（毎週１回、全15回のカリキュラムにて実施。）において、各契約企業が教室の受講者に販売する機会を提供し、仲介手数料等を受領しております。「無料きもの着付教室」は、主として春期講座（２月から順次開講）と秋期講座（９月から順次開講）から構成されており、それぞれ開講から各四半期末までの経過期間（販売機会の提供期間）に相違があります。
また、「無料きもの着付教室」の受講者の募集は教室開講前に実施するため、受講者募集経費の計上が収益の計上に先行します。

このため、売上高及び受講者募集経費が各四半期に均等に計上されず、偏重する時期が異なるため、各四半期の営業利益の間に相違があり、各四半期の業績に季節的変動があります。

参考情報（平成23年12月期連結会計年度における四半期情報）

平成24年３月23日提出の第26期有価証券報告書第一部企業情報　第５経理の状況　１．連結財務諸表等　(2)その他に記載した平成23年12月期連結会計年度における四半期情報は以下のとおりであります。

	第１四半期 自平成23年１月１日 至平成23年３月31日	第２四半期 自平成23年４月１日 至平成23年６月30日	第３四半期 自平成23年７月１日 至平成23年９月30日	第４四半期 自平成23年10月１日 至平成23年12月31日
売上高（千円）	1,362,298	1,956,225	1,454,345	1,765,305
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失（△）（千円）	△465,300	692,099	△268,245	333,223
四半期純利益又は四半期純損失（△）（千円）	△282,292	409,702	△165,872	188,720
１株当たり四半期純利益金額又は１株当たり四半期純損失金額（△）（円）	△3,135.89	4,551.23	△1,842.61	2,096.43